2026. 7. 25

児童養護施設
ホザナ園後援会

No.176

ホザナ園だより

後援会事務所
〒336-0918
さいたま市緑区松木1-16-20
TEL（048）873－9216
振　替　00160-2-19387
会　長　横　山　基　生
https://hozanaen.or.jp/

新たな事業

ホザナ園施設長　内田　伴之

ホザナ園では2026（令和8）年2月より、新たな事業を開始いたしました。「児童自立生活援助事業Ⅱ型」というものです。これは以前よりあった「自立援助ホーム」というカテゴリーの枠組みを増やし、児童養護施設内でも運営できるようになったものです。具体的に言いますと、児童養護施設を成人の年齢（18歳）以降で、社会に出る子どもたちや、大学・専門学校などに進学した子どもたちを社会に送り出すまでホザナ園の別棟などで生活をしてもらいながら社会性を身につけ、安定した生活を送るための準備（自立に向けての準備）を行うものです。この「児童自立生活援助事業」が必要とされた背景には、子どもたちの自立への困難さがありました。

まずは子どもたちの学校生活ですが、ここ数年で、支援級への通学が増えています。通常級の子どもたちの中でもコミュニケーションの問題で、登校できずに施設内で学習の機会を持つ子も増えてきました。それは高校進学にもかなり影響をしており、いわゆる全日制の高校に通っている高校生が少なくなっており、進学先は通信制高校、定時制高校、特別支援学校高等部などです。さらにこの傾向は今後もしばらくは続くものと考えております。それだけ子どもたちが苦しい状況に置かれているという事ではないでしょうか。

施設の中での生活では、集団生活ということが困難になってきました。もちろん子どもにもよりますが、人とのコミュニケーションをとるのが苦手であるということは、集団には入っていけないという事になります。子ども一人ひとりに適切な対応があり、職員は全力でそれぞれの子どもたちと向き合い、寄添ってくれています。

長きに亘り、さまざまな方々からホザナ園後援会「育英基金」へのご寄付を賜り、子どもたちの進学の夢を叶えてまいりました。しかしながら、大学や専門学校への進学を目指す子どもたちが減っており、「育英基金」を十分活用出来ていないことに、心苦しさを感じております。それでも進学希望の子どもたちがホザナ園にいる限り進学の夢を叶えてあげたいと思っています。今後ともご支援いただきますと幸いです。

「児童自立生活援助事業」については、公共の費用が当てられ、生活の保証がなされるわけですが、一度施設を離れてしまい、社会に出て行った子どもたちが社会の中で埋もれ、うまくいかなくなった時には、施設の中に戻れる場所がありません。そこで一昨年になりますが、旧職員寮を卒園者支援棟（通称まつぼっくり）に改築し、子どもたちを受け入れる場所を作りました。この考え方は、ホザナ園後援会の方々から、卒園生の今後が心配というご意見で、後援会役員会で卒園者支援をおこなっていくことを決定し、その意向を踏まえて社会福祉法人ホザナ園川田前理事長が改築を決めたものでした。今はホザナ園後援会にも卒園者支援基金が誕生し、すでに多くの方々にご支援を頂いており、大変感謝です。今現在はまだ卒園者支援基金を使わせていただくことはないのですが、いつでも子どもたちを受け入れる準備があるという事は大変心強く感じているところです。

これからの社会がどのように変化していくかすべてを見通せるわけではありませんが、今後は地域支援にも力を入れていき、開かれた施設と子どもたちのニーズに応えていき、子どもたちの安心を保証できる施設でありたいと強く思っております。

（日本基督教団浦和別所教会員）

園庭で恒例のお花見

四季折々（春～初夏）

施設長　内田　伴之

☆東京ガスネットワーク（株）様より「キッザニア東京」のご招待があり、子ども十三名、大人七名で参加させていただきました。リアルに仕事の楽しさや社会の仕組みを学ぶことができ、働いて貯める専用通貨、「キッゾ」を貯めて毎年のご招待を楽しみにしている子もいます。今年もご招待、ありがとうございました。（三月十九日）

☆三月と五月に、(株)銀座様が散髪ボランティアに来てくださいました。みんな髪をさっぱりカットしていただき、気持ち良く新しい年度を迎えることができました。今回もご奉仕ありがとうございました。（三月十七日、五月十九日）

イースターイベントで
いただいたイースターエッグ

☆自転車の改正道交法に伴い、交通ルールや自転車の安全走行のために、浦和東警察の交通安全課の方々から子どもたちへの勉強会が行われました。参加した子どもたちは実際に自転車に乗って教えていただき、楽しくそして真剣に学んでいました。自転車を安全に乗りましょうね。（三月三十日）

交通ルールみんなで学ぶ

☆新任職員の入職式がありました。今年の新任職員は三名の方です。人事の欄にも書きましたが、それぞれ理事長より辞令とお言葉をいただき、決意を新たにしていました。皆さん頑張ってください。（四月一日）

☆今年初めて、イースターイベントとして、新しく入られた職員の紹介も兼ねて、「エッグラリー」を行いました。ポイントに立つ六人の新しい職員さんを回って子どもたちが挨拶を交わしてお菓子等の入ったエッグケースを受け取るというもの。前日の日曜日には、浦和別所教会の教会学校でイースター礼拝をまもった小学生もおり、主のご復活をお祝いし、子ども達と良い顔合わせの機会になりました。（四月六日）

☆入学を祝う会が行われました。小学生、中学生、高校生それぞれが新たな場所でのスタートとなります。意気込みなども発表してもらって、楽しい会となりました。（四月二十日、二十二日）

☆今年も「メソニック子どもまつり」に、子ども七名、大人五名でご招待いただきました。多くの施設の子ども達が招待されていました。好きなものをたくさんいただき、楽しい遊びをたくさんして大満足。今年もご招待いただき、感謝致します。（五月二十一日）

☆「認定子ども園母の会」のお母さま方八名、先生二名で、ボランティアに来てくださり、園内の花壇整備をしてくださいました。当日、暑さも増してきましたが、子ども達も一緒に楽しくおしゃべりしながら、作業してくださいました。ご奉仕ありがとうございました。（六月六日）

「辛いこともあるけど　やりがいのある仕事」

2021年度入職　松本　理良

私が入職した際、最初に思ったのは〝辛い〟という言葉でした。もちろん楽しい部分もありましたがとにかく子どもとの関りの中で試し行動やキツイ言葉を言われ続けかなりのストレスを感じていました。その時は毎日がいっぱいいっぱいだったのでこのモヤモヤを抱え込みながら働いていました。

私の中で転機となったのが3年目の時にある卒園生を担当にもった時でした。元々は担当になることを断り続けていたのですが先輩から「いい経験に絶対になるからやった方がいいよ！」と言われ引き受けることにしました。初めは毎日のように喧嘩をしてこれで大丈夫なのか不安でした。次第にその子の卒園が近づくといろんな不安な事を話してくれ私もこの子のために何が出来るのか考え一人ではできないことは周りの人に協力してもらう機会が増え無事に卒園させることが出来ました。その時の達成感は今でも忘れられず誰かに頼ることは悪いことではないと認識するきっかけになりました。

2026年度　職員人事

【採用】

山田　航輝さん
4年制大学卒業後、社会福祉士取得のため専門学校で1年学び児童指導員としての採用です。大学では心理を学んでいたそうで、子どもたちの気持ちに寄りそえる職員となれるよう期待しています。大変なことも多いですが、頑張ってください。

吉岡　麻衣さん
専門学校新卒で保育士としての採用です。在学中にもホザナ園でアルバイトなどをしてくださっており、子どもたちとの関わりは出来ておりました。配属は違うホームになりましたが、子どもたちとの関係作りはうまくいっているようです。大変なことも多いですが、頑張ってください。

小林　希乃さん
専門学校新卒で保育士としての採用です。学生時代に接客業でアルバイトをしていたようで、途中で辞めることもなくやり続けたとのこと。その粘り強さと学んだ接客技術で、子どもたちとのやり取りを上手に行ってくださると思います。大変なことも多いですが、頑張ってください。

【退職】

澤井　恵さん
5年4か月調理に携わっていただきました。几帳面で調理が好きな方でした。新たな場所でも活躍されることを願っています。

小野寺　由紀さん
5年9か月調理に携わっていただきました。子どもたちとの関わりを求めてホザナ園に就職してくださいました。新たな場所でも活躍されることを願っております。

川島　舞子さん
3年7か月ケアワーカーとして子どもたちの生活を見ていただきました。明るく元気がいい方でした。新たに活躍の場を移しての働きを始めているとのこと。さらなる活躍を願っております。

作文

たのしいまいにち

小一　Y・F（女子）

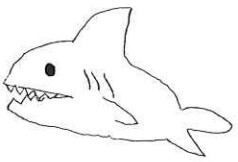
きょうは、じんせいゲームをしてたのしかったです。おそとであそんでたのしかったです。さいきんがっこうで、たのしいおべんきょうがあってうれしいです。

小6　S・S

一番たいへん

小三　K・K（女子）

三年生になりました。ようち園年少から二年生までで一番三年生がたいへんだと思いました。たいへんなこともあるだろうと思うけどこれから三年生をがんばりたいと思います。ランドセルをしょって学校に登校するだけでも疲れます。でも、その一日一日をわたしは大切にしています。



年長　M・Y

小3　K・K

学校生活

小四　N・Y（女子）

わたしは小4になりました。6月18日社会科見学に行きます。わたしは楽しみです。学校生活は楽しいです。友達も増えました。これからも友達をふやしていきたいです。

小学校最後の学年

小六　H・S（女子）

4月8日6年生になりました。4組でした。4組は初めてなのでうれしいです。

6年生になって一ヶ月もしないうちに三室小との親善バスケットボール大会がありました。3・4組は三室小に行きました。チームてきには勝てたけどクラスでは負けてしまいました。そのほかにも卒業式写真撮影があったりプライマリーコンサートがあったりもしました。ことし初めて同じクラスになった子ともすぐ友達になれてよかったです。残りの学校生活も楽しくやっていきたいです。

小5　N・A

中学生になりました

中一　R・S（男子）

ぼくは、中学生になって友達がたくさんでき、誕生日で13歳になって、部活は卓球部に入部しました。最初は不安があって学校が嫌になったりしたけど、だんだんなれてきて楽しくなりました。

受験生

中三　H・U（女子）

今年は受験生なので、学校見学に行ったり、自分の生きたい高校に行くために、ワークとかプリントの提出や、相談室登校なので、登校日数とか、時間を増やしていきたい。

今は期末テストの範囲のワークやプリント類をすすめています。登校日数も一学期二学期三学期で一日ずつ増やしていこうと考えています。今は、週3で行っているので、3学期には毎日行けるように頑張っています。ワークの内容がだんだん難しくなってきているので、少しでも理解?できるように教科書やパソコンで調べて、ワークを進めています。9月には、どこの高校に行くか決めなくちゃいけないので、たくさん見学に行って、最終的に行きたい!と思った高校に行けるようにがんばりたいなと思います

くじけずがんばろう

高一　M・Y（女子）

新たな高校を探し、受験をして無地受かりました。あまり学校に行かないコースなので、家で勉強をしています。夜勉強をすることが多いけど自分の体調に気をつけています

レポートや、スクーリングなどがあるけれど、くじけず頑張ろうと思います。

頑張ろう

高二　I・T（男子）

二年生になりレポートの枚数も増えてきたので気合を入れてがんばりたいとおみます。スクーリングはメディア学習も駆使して頑張りたいです。

高校生活を大切に

高二　A・T（女子）

高校2年になり、2か月が経ちました。今年はスポーツ大会実行委員と、学校が出店するお祭りの実行委員に参加をしています。去年は先輩方と関わる機会が多く、先輩の姿を見ながら活動していました。しかし今年は後輩ができ、私自身が先輩として頼られる場面がでてきました。今まで以上に、みんなをまとめる力や率先して行動する力が求められるようになり、大変さを感じることもあります。それでも、新しい役割を任せてもらえることにやりがいを感じており、去年以上に活動を楽しんでいる自分がいます。

また、去年は先輩方が行っていた仕事を任せてもらえるようにもなりました。例えば、その日の会議内容をまとめる議事録担当の先輩が欠席した際には、代わりに私が記録を担当することもあります。責任もありますが、自分を信頼して任せてもらえたことが嬉しく、成長の機会になっていると感じます

スポーツ大会の実行委員では、クラスでは、クラスTシャツの作成や応援団の活動も行っています。私は応援団でチアを担当していて振付を考えたり、みんなで練習したりしています。

一つの目標に向かって仲間と協力する時間はとても楽しく、本番が今から楽しみです。

また、学校生活の中では様々な人と関わる機会も増えました。以前は、同じクラスの特定の友達と過ごすことがほとんどでしたが、最近は先輩や後輩、今まで関わる機会がほとんどなかった同級生と話す機会も増えています。何気ない雑談をしたり、一緒に笑ったりする時間はとても楽しく、学校へ行く楽しみの一つにもなっています。相手の意外な一面を知ることもあり、人と関わることの面白さを改めて感じています。

こうした日々の小さな出来事も今しかできない高校生活の大切な思い出になるのではないかと思います。一つ一つの出会いや経験に感謝しながら成長していきたいと思います。

社会人になって

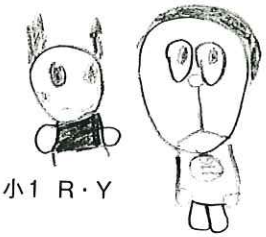
十八歳　Y・S（女子）

憧がれていたスタバに就職してから二ヶ月が経ました。

少しずつ仕事も人間関係にも慣れてきて少しきつい時もありますが、毎日楽しく仕事に行けてます。

今は五時間ですけど、これからは少しずつ働く増やしていき、一日、七時間働けるように頑張りたいと思います。

年長　R・H



小1　R・Y

2025年度　多機能型センター積立金報告

収　入	金　額
前年度繰越金	42,917,566
寄付金(個人20名、法人1件)	1,157,000
2025年度振替金	1,000,000
利息	6,661
次年度繰越金	45,081,227
合計	45,081,566

2025年度　卒園者支援会計報告

収　入	金　額
前年度繰越金	6,316,041
寄付金（個人30名）	1,204,000
2025年度振替金	4,100,000
利息	11,322
合計	11,631,363

2025年度　育英基金会計報告

収　入	金　額
前年度繰越金	20,420,253
寄付金（個人110名・教会2件・集会3件・法人3件・幼稚園1件）延119件	2,577,854
仮受金	5,000
利息	4,713
次年度繰越金	23,007,820
合計	23,007,820

2025年度　後援会会計決算報告

収入の部

科　目	2025年度予算	2025年度決算
個人会費	1,400,000	1,373,000
法人会費	140,000	350,000
寄付金	5,000,000	7,110,166
利息		4,477
仮受金		5,000
小計	6,540,000	8,842,643
繰越金	609,417	609,417
合計	7,149,417	9,452,060

支出の部

科　目	2025年度予算	2025年度決算
多機能型センター	1,000,000	1,000,000
援助費	1,200,000	1,200,000
卒園者支援金	1,700,000	4,100,000
通信費	700,000	746,550
印刷費	770,000	824,302
交通費	70,000	64,000
消耗品費	30,000	31,971
会議費	3,000	3,000
年末募金費	30,000	30,000
振込手数料	100,000	77,851
主事費	900,000	900,000
備品費	20,000	18,700
雑費	20,000	32,868
アフタケア費	30,000	30,000
仮受金支出		55,000
予備費	576,417	0
小計	7,149,417	9,114,242
繰越金	0	337,818
合計	7,149,417	9,452,060

2026年 総会報告

ホザナ園後援会の総会は六月八日(月)に開催致しました。出席者は七名(うち一名はリモートにて)。

一、二〇二五年度事業報告並びに決算の承認
・年末募金の送付先、納付状況並びに新規納入者等の報告。

二、二〇二六年度事業計画並びに予算の審議
・収入予算額は前年度決算額に準じた金額とした。
・ホザナ園便り一七六号(七月)、一七七号(十一月)、一七八号(三月)　発行予定。予定部数は、ほぼ前年度と同数を予定。尚、今年度より各発行ごとに一面の表題個所の印刷色を変えて発行予定。(七月・海・空色、十一月・暖色系、三月・新緑をイメージして緑色で印刷予定。
・通信費、印刷費、備品費は物価高騰を踏まえ増額。備品費はカラープリンター購入予定のため増額。アフタケア費は今年度三名の卒園予定者。年末募金費は削除し主事費に繰入。
・年末募金の趣意書、要覧の作成及び発送については十一月を予定。発行部数は、未定(前年度見直し検討)。

三、二〇二五年度多機能型センター建設積立金会計の承認
二十一件の指定寄付金があり感謝。本会計より一〇〇万円　振替を致しました。

四、二〇二五年度育英基金会計報告の承認
・二〇二五年度は大学・専門学校への進学者なしの為、育英基金の支出はありませんでした。延べ一一九件の方からの寄付金を頂き感謝。現在在園している児童は、精神的な問題を抱えている児童が増えていることもあり今後の進学予定者は二年後の予定。

五、二〇二五年度卒園者支援会計報告の承認
・三〇名の方からの指定寄付金を頂き本会計から四一〇万円振替。まつぼっくりに入所した場合、後援会からの支援金は、食費・生活費等を含め一人一日三千円の支出を予定。。

六、その他
・以上議題一、二、三、四、五の会計監査報告後、一括承認されました。
・十一月発行予定の年末募金時の賛助会員については、横山基生会長にお願いする。

◎後援会費並びに寄付金納入者御芳名
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
金額 一、九五四、三六一円
会員・一般
MENG WENJING、相場敏江、朝熊純一、石塚尚、伊能忠嗣、伊藤眞智子、伊藤継俊、入江靖子、内田勝、内山賢次、岡島敦子、岡本恒夫、大金久典、大久保美佐男、加藤恵美子、川俣茂、川島明美、河本博、儀福範雄、貴村かたる、金慧潤、工藤幸子、粂広国、五味明子、佐々木正、佐々木清美、嶋優子、白澤郁子、杉本宗範、菅原進、砂子幸弘、多田容子、高柳圭伸、寺田多美江、鵜巣香穂利、遠山優里、中田知子、抜井教子、萩原雅恵、長谷川文彦・家族一同、姫井雅夫、古屋桂子、深瀬克、森崎健二、牧 甫、増山律子、皆川昌子、美野田悟、本橋睦夫、森内みほ、谷地田大、金田佐久子、青木早苗、稲穂政子、石田弥生、浦部千恵子、小口高・千明、大川進、川田愉、川田順子、熊谷芳江、白水三千代、皆川時男、山本孝恵、依田英雄、佐々木千沙子、原嶋和夫、篠原照美、澤田石秀晴、西海満希子、石田美由紀、井戸上彰・絵里、上原りえ子、金井俊子、栗原初音、篠崎紀代子、嶋崎健太郎・早苗、鈴木嗣子、沼田芳行・基子、濱田京子、匿名希望、山本純子
法人・教会・他
大宮ロータリークラブ、秩父石灰工業㈱、税理士法人レヴ・ナス橋本真一、宇都宮上町教会教会学校、小川イエス福音教会、カトリック共同体、木場深川キリスト教会、小松川教会教会学校、蒲田教会、交野教会、静岡草深教会、高松修道院、茅ヶ崎恵泉教会、トラピスト修道院、西落合キリスト教会、福岡大濠公園教会、南信州フォレストチャーチ、洛陽教会、米子教会、浦和別所教会、浦和別所教会婦人会
保育園・幼稚園・学校
認定こども園母の会木の家、聖ミカエル幼稚園、和泉短期大学、関西学院高等部、東洋英和女学院中高部宗教委員会、広島女学院中学高等学校
◎多機能型センター献金者御芳名
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
金額 六五、〇〇〇円
工藤幸子、高柳圭伸、古屋桂子、
◎育英基金献金者御芳名
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
金額 二〇五、〇〇〇円
ヒソプの会、S.KUROKAWA、牛込達彦、岡本昭子、、工藤幸子、佐々木正、鈴木桂子、高柳圭伸、鵜巣香穂利、野島博・まどか、馬場元毅、古屋桂子、牧 甫、寺田多美江、松井千夏、山岸未知子、若林緑、山本純子
◎卒園者支援献金者御芳名
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
金額 二九六、〇〇〇円
牛込達彦、大輝精一、工藤幸子、高柳圭伸、寺田多美江、鵜巣香穂利、中田知子、野島博・まどか、馬場元毅、古屋桂子、牧 甫、松井千夏、山岸裕明、濱田京子、山本純子
◎ボランティア来訪者御芳名
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
㈱銀座（散髪）、認定こども園母の会（花壇の整備）、遠藤志保（裁縫ボランティア）、水のフォルム（たんぽ草むしり）
◎ご招待・等
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
東京ガスネットワーク㈱（キッザニア東京）、日本グランド・ロッジ（メソニック子どもまつり）
◎物品寄贈等
2026年3月～6月(順不同・敬称略)
㈱Daska&Desiree（チョコレート）、FUNFUN三室子ども食堂(お米)、FASSO麻生麗子（リボン）、埼玉県遊技業協同組合（コシヒカリ）、㈱ザ・シティ（お菓子）、㈱ザ・シティベルシティザシティ南浦和（トイレットペーパー・お菓子他）、はんこ広場（卒園児童はんこ）、㈱博愛社（きびだんご・パン・イチゴ・オレンジ他）、㈱チュチュアンナ1％クラブ（靴下）、㈱フレーベル館（絵本等）、水のフォルム（おはぎ、ジャガイモ）、浅見浩（玄米・うどん・グローブ）、石井やす子（レインコート・文具）、遠藤志保（エプロン・ランチョンマット他）、岡島敦子（タオル・クーピー等）、小澤智幸（チョコレート）、加藤史子（手作りリボン）、川本美代子（手作り給食袋等）、木島（リングケーキ）、佐々木清美（かりんとう）、常木雅美（トイレットペーパー・歯ぶらし）、長谷川文彦（九条ネギ・ほうれん草・小松菜他）、姫沼空（カブト虫幼虫）、平野忠（アクエリアスビタミン1ケース）、吉田三千代（いんげん他）

編集後記

総会報告にも記載致しましたが、今回より1頁の表題色を変えて発行致しました。各号、季節を感じつつお読み頂けましたら幸いです。これから酷暑を迎えますが、皆様方の健康が守られます事をお祈り申し上げます。

山本 純子